

健康・安全

「健康と安全」は仕事を行うための基礎であり、社会を発展させる原動力です。
「健康と安全」を最優先に、企業活動を行います。

すべての人々が安全であるために

東京エレクトロングループは、「健康と安全」を重要な事項であると考え、経営理念・方針において「健康と安全」に関して定めています。当社グループでは社員・お客様をはじめ、企業活動にかかわるすべての人々が安全かつ健康であることが、企業としての社会的責任を果たすことであり、良いビジネスへと結びつくと、考えています。

具体的には、人命および各種設備や機器の安全性を損なうまで、利益や納期を優先するようなことがあってはならない、ということです。また、当社グループでは「安全第一」について説明したポスターを作成し、社内各所の容易に目に付く箇所に掲示することで、社員の安全意識を高める啓蒙活動に努めています。

さらに、当社グループのこの考えを、お客様を含めた幅広いステークホルダーの方たちに伝え、ご理解いただくために「安全第一のご案内」を作成しました。



「安全第一」について説明したポスター



「安全第一のご案内」

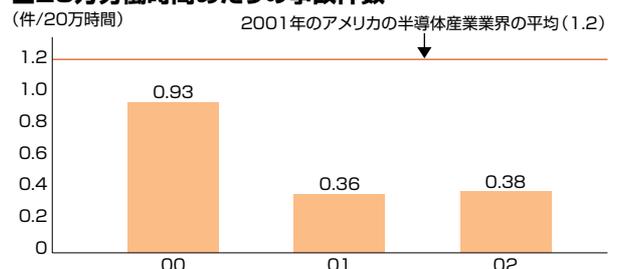
事故対策:事故報告の管理

当社グループ社員がかかわる事故はすべて本社に報告されています。事故報告は、受付と同時に一定の判断基準（人身事故、火災爆発/薬液漏洩、お客様に重大な損害を与えた場合など）に基づいて事故の重大性が判断されます。緊急性の高い事故は、経営トップへの伝達と同時に当社グループ各社へ事故速報が報告されます。

また、「EHS掲示板」をイントラネット上で運用しています。これにより、事故が発生した場合、その詳細状況をいち早く全社に速報配信が可能となり、類似事故再発防止に努めることが可能となりました。このような「事故速報」以外にも、「警告」、「EHS通達事項」などを掲示し、安全対策の向上を目指しております。もちろん、国内同様、海外現地法人へも情報は配信されています。

下のグラフは、当社グループ全体の20万労働時間あたりの人身事故災害の件数です。同定義のアメリカの半導体産業界の平均値と比較しても少ないことがわかります。

20万労働時間あたりの事故件数



TOPICS

交通事故の傾向を学び、安全運転を

東京エレクトロンAT山梨地区では、当社グループ社員がかかわった交通事故の場所を記した藤井、穂坂事業所がある韮崎市内の地図を作成し、交通安全の啓発に役立てています。

事故が集中している箇所が一目でわかるこの地図は、当社グループ社員が日常的に利用する道路で、どのような事故が発生しているかを知ることができます。

また、東京エレクトロンAT宮城事業所では、山梨地区同様に社内向けの地図を作成した後、新たに地元警察署（塩釜署）から交通事故データの提供を受け、事故多発地帯をわかりやすく

まとめた「ヒヤリハットマップ」を作成し、同署へ寄贈させていただきました。このほかにも各地区では、安全衛生委員による通勤時のシートベルト・一時停止のチェックや、雪道でのスリップ体験運転、警察署の協力による交通安全講習会など、交通安全も従業員の安全に関する重要な事項としてとらえ、活動を推進しています。



藤井事業所のヒヤリハットマップ

事故対策:人間本来の特性を踏まえて

当社グループでは、事故の要因について「ヒューマンファクター(人的要因)」に着目し、人間本来の特性を踏まえて事故対策を推進しています。

また、当社グループの事業所(工場)にて、「現場EHS研修」を実施しています。この研修は、実際に発生した事故事例を基に、事故要因を探る手段としてM-SHEL法*などを用いて、ヒューマンエラーが発生するメカニズムや、本来の人間の特性について学び、類似事故の再発防止に役立てるために行っています。

万が一、事故に遭遇した時の被害を最小限とするために、クリーンルーム内での保護具(安全帽、安全メガネ、安全靴)着用を徹底しています。さらに、落下・墜落事故、および落下物防止用の金属製防護柵などを当社グループオリジナルで開発しています。



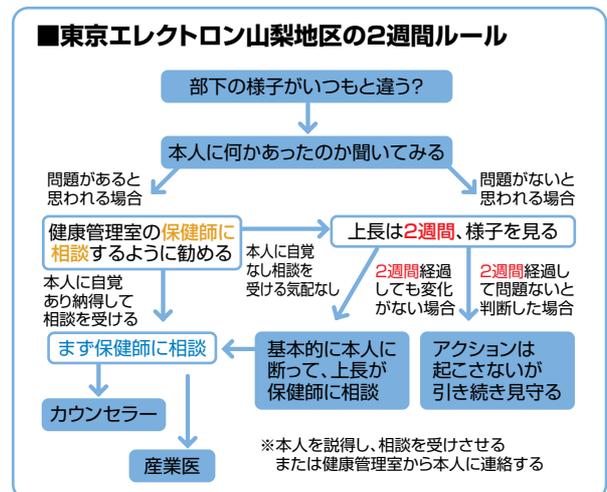
金属製防護柵

*M-SHEL法:事故当事者本人と、事故状況下において当人を取り巻くSoftware, Hardware, Environment, Livewareとその全体を統括するManagementそれぞれの観点から原因を探り、対策可能な手段を求める事故分析手法。

カウンセリングの充実

当社グループの各地区には健康管理室があります。ここでは、健康相談・健康診断実施後の保健指導、病気やケガの応急処置を受けることができます。また定期的な産業医によるカウンセリングと、産業カウンセラー/日本産業カウンセリングセンター理事長の臨床心理士・野原蓉子先生をはじめとする専門家のカウンセリングを実施しています。

これにより、メンタル面の悩みに対しては専門家に相談をすることができます。健康管理室は、心身の健康について安心して相談できる場所として、社員が気軽に立ち寄れるようになっていきます。



TOPICS

韓国での健康・安全に関する活動



東京エレクトロン韓国では、印象的で趣旨を明確に伝えるポスターを作成し、無事故を呼びかけています。

●日本語訳
「今日も無事故で! あなたは毎日、みずから安全診断していますか?」

台湾での健康・安全に関する活動

東京エレクトロン台湾では、当社製品の特殊性および大型化に伴うリスクについて、お客様に積極的に安全教育を実施しています。このなかでは、当社の安全に対する考え方や、事故事例等をまじえた当社製品の使用上の安全面での注意事項の説明などを行っています。これらの教育を進め、積極的に情報開示することにより、お客様の安全確保および社会的責任を推進しています。



お客様とともに安全教育を実施